朝日町教育委員会7月定例会会議録

1　日　　時

令和8年7月28日（火）午前9時26分から午前10時10分まで

2　場　　所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3　出席委員

1　番　委　員	井 上　幸 弘	（以下「議長」という。）職務代理者
2　番　委　員	橋 間　博 美	（以下「2番委員」という。）
3　番　委　員	海　野　　睦	（以下「3番委員」という。）
4　番　委　員	桑　原　　誠	（以下「4番委員」という。）

4　職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長	早 坂　健 一	（以下「課長」という。）
主　　幹	鈴　木　　誠	（以下「主幹」という。）
調　整　監	阿 部　正 文	（以下「調整監」という。）
課長補佐兼学校教育係長	菊地　早百合	（以下「菊地補佐」という。）書記
課長補佐兼室長補佐	海 野　裕 喜	（以下「海野補佐」という。）
指　導　主　事	齊 藤　絵 里	（以下「指導主事」という。）
生涯学習係長	白　田　　淳	（以下「白田係長」という。）
義務教育学校創設準備室係長	菅 井　宏 支	（以下「菅井係長」という。）

5　会　　議

①　開　　会

課長より、開会宣言

②　あいさつ

教育長が体調不良により欠席　井上教育長職務代理者があいさつ

③　会議録署名委員指名

課長より、4番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④　前回の会議録確認

議長より、6月定例会の会議録について質疑の有無を確認。発言委員の番号誤りを訂正した上で全委員が異議なく承認

⑤　教育長委任事項報告

報告資料を各委員が確認

議　　長　－　報告にある学校共同事務室とはどういったものか

主　　幹　－　現在、学校事務員の方が定期的にミーティングを開いて自分の学校だけではなく他校の事務もみんなで点検しあいながら進めている。それが共同実施だが、共同事務室は朝日町全体で一つの事務室を持つというイメージ。事務員はそれぞれの学校にいるが、役割分担をし責任をもって事務を進めていくもの。文科省で進めており、県も急ぎ足になっている。学校規模による事務負担が、ある程度平等に受け持つ形になろうかと思う

議　　長　－　互いのチェックやチーム改善みたいになり、あさひ未来学園では一つの事務室

になるので合っているやり方だと思う

⑥　報告事項

主　　幹　－　令和8年度朝日町教育支援委員会について報告

議　　長　－　報告について質疑・意見の有無を確認

議　　長　－　ちょっと話がそれるが、特別支援学校がパンクしていると聞いた。音楽室とか改築して教室にしたとかだったが、山形県の場合はどんな状況か

主　　幹　－　楯岡特別支援学校の教頭先生とお話したときに、実際にかなり増えていて、教室を改築、増築している状況とのこと。また知的の程度にもかなり差があって、不登校になる児童生徒もいるようで、事前の教育相談を強化しているとお聞きした。山形県は全体的な児童生徒数は減っているが、特別支援学校あるいは学級に入る児童生徒は増えている。グレーゾーンの子もいるため、学校として全員が特別支援学級を持てるような力、担任力が必要と思っている。研修会で町特別支援教育アドバイザーの花輪先生に来ていただき、特別支援に関する講話をいただいたりしている

４番委員　－　特別支援学級は大体全学年にあるが、あさひ未来学園になった場合、教室が足りなくなることはないか

主　　幹　－　基本的に4学級を設置する予定。前期、後期でそれぞれ知的、情緒の学級を基本とし、それに通級教室、相談室、ことばの教室等があるので、そこも活用していくので教室が足りなくなることは今のところ想定していない

議　　長　－　特別な支援が必要な児童生徒への対応もよろしくお願いしたい

主　　幹　－　令和8年朝日町教育研究所夏季研修について報告

議　　長　－　報告について質疑・意見の有無を確認

議　　長　－　グーグルワークスペースというのは、これまでのタブレットと一番違うところはどこか

主　　幹　－　今までは、ウィンドウズを使っていてチームズという連絡ツールがあったが、タブレット自体がインターネットにつながりにくい問題があり、あまり活用されていなかった。今回のタブレットは繋がりがよく、教育用のグーグルワークスペースフォーエデュケーションというアプリで授業の管理等を行うことができる。先生方の中にはタブレットに不慣れ、苦手な方もいらっしゃるので、他校の操作が得意な先生と交流して、教えたり伝えあったりしてほしいため、31日に夏季研修として操作やICTを活用した授業づくりの対話型研修を実施するところである

海野補佐　－　義務教育学校の進捗状況について報告

議　　長　－　報告について質疑・意見の有無を確認

２番委員　－　ソフト面の打合せとは、具体的にどんな話をされたのか

主　　幹　－　町長、副町長との打合せだったが、あさひ未来学園をどういった学校にしていきたいのか、全体像が見えないということで、学校目標や地域学習のこと、国際理解教育を軸にすること、またこれまでの会議で決まった内容であったり、創設準備委員会の総務部会や保護者地域連携部会の報告であったりをお話させていただいた。あとは、部活動の地域展開に関する放課後の使い方であったり総合学習での全町的な学び、共同学習を進める仕組み、海外派遣、ブリティッシュヒルズ研修等について考えているところを情報共有させていただいた

２番委員　－　資料にあった児童生徒数を見た場合、どんどん減っていく中でのあさひ未来学園は、地域の方々としてはお金かけているなと思われている建設となる。何かすごい魅力的な教育内容を工夫し考え、示すと教育移住が増えるとか。福島県大熊町へ視察へ行ったが、はじめ30人位から100人位になっているようだ。真

似するわけでないが、朝日ならではの教育というものをしっかり議論していただきたいと思う

主　　幹　－　児童生徒数が少なくなるのは明らかだが、今いる子供たちを一番大事にしたいと思う。今までの学校は、学校があってまわりに地域があるイメージだが、これからは学校に地域の方も気軽に入れるような、社会施設と一体型の学校を考えている。コミュニティ・スクールからスクール・コミュニティへ、地域の中に学校があり、図書館や社会活動、教育活動の中で一緒に学んだりとか、学校と地域の垣根をなくし、いろんな方が関われるような学校にしていきたい。
朝日町にはたくさんの魅力的な人、魅力的な場所があるのでそこを生かした学校づくりをしていきたいと考えている

２番委員　－　私も地域ボランティアとして学校に関わっているが、ボランティアも高齢化する。そういった中での人材確保をどうしていくのか、現状はますます厳しくなっていくと思うのでよろしくお願いしたい

議　　長　－　元気だけれども学校へ出向く手段がない方には、何らかの手立てをするといい。学校の建設と同時に中身のアピールが大事になる

３番委員　－　制服のことだが、子どもの高校が生徒会が主体になり、アンケートをとったりして業者と話し合い、デザインや素材を決めて作っておしゃれな制服ができあがったようだ。毎日着るには、軽さも重要だと思うので、資料に記載されている軽量化はとても大事な点だと思う。子どものジャージはミズノ社で動きやすくて快適だと言っていた。特に夏場はジャージを着ている場面が多いと思うので、あさひ未来学園開校時に全員お揃いであるのはすごくいいと思う

４番委員　－　バスの件だが、今は北部の中学生が利用しているが、あさひ未来学園の1年から9年となると下校時間は一緒にならないので、増便するかどうかなどの検討になるのか

海野補佐　－　あさひ未来学園でも中学生の年齢相当7年生から9年生が山交バスで、1年生から6年生はスクールバスでの登下校を案としている

議　　長　－　保護者のアンケートは中学生もスクールバスの利用希望だった。山交バスの運行時刻に合わせることになるが増便はしないと思う。学校の教育活動が山交バスに左右される、学校活動に合わなくなることは問題だ

海野補佐　－　以前、下校時のバス時間が早まったりして学校活動と合わないときがあったとお聞きした。その際は、山交バスの方に相談して、バス時間を変更してもらったということもあるので、ある程度の協議は山交バスの方もしてくださると考えている。子どもたちの学習に影響がないように移行していきたいと考えている

議　　長　－　廃止の可能性もあるし難しい問題だ

海野補佐　－　現状、山交バスは町外の高校や病院へ行く場合に必要であり、町として重要な交通機関として考えているので維持していきたいと思っている。また大江町や寒河江市にとっても重要な路線と考えており、維持していきたいのでご理解をお願いしたい

議　　長　－　学校の教育活動が中心となるように進めていってほしい

菊地補佐　－　令和8年度山形県中学校総合体育大会等成績について報告

議　　長　－　報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）

⑦　附議事件

議　　長　－　議第17号令和9年度使用教科書用図書の採択について説明を求めた

主　　幹　－　資料により説明

議　　長　－　質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決

⑧　協議事項

議　　長　－　令和8年8月定例会の日程について説明を求めた

課　　長　－　資料により説明し協議を求めた

議　　長　－　質疑及び意見が無いうえで事務局案のとおり決定

⑨　そ の 他

議　　長　－　その他、協議事項があるか確認（協議事項なし）

⑩　閉　　会

課長より、閉会宣言、午前10時10分　7月定例会の会議を閉会

会議録署名委員　　桑　原　　誠

教育長職務代理者　　井　上　幸　弘

調　整　職　員　　菊　地　早百合